



協同組合

維新 ISHIN

2025/06/06

技能実習生共同受入事業 活動報告

国際的な人の往来が回復し、外国人材の受け入れも本格的に再び動き出しています。

2025 年も「農業」「介護」「家具手加工業」の 3 職種で実習生を受け入れており、協働は企業様にとって日常の一部となりつつあります。

現在は技能実習生 7 名が各現場で実習に励んでおり、高く評価されています。今後は、従来のミャンマー・インドネシア・ベトナムに加え、スリランカなど新たな国からの受け入れも視野に入れています。

■ 農業職種の取り組み

2022 年に配属された 1 期生 2 名は、2025 年 3 月に 3 年間の技能実習を修了し、無事帰国しました。

また、ミャンマーからの新たな実習生 2 名の入国は、現地の政情不安の影響により遅れており、来日を待っている状況です。



■ 介護職種の取り組み

2024 年 1 月に来日したミャンマー人 2 期生 4 名は、現在も順調に実習を継続中です。

また、同じ施設で就労しているミャンマー人 2 名・ベトナム人 1 名は、2024 年に介護福祉士国家試験に合格し、同年 10 月に在留資格「介護」へ変更。後輩指導にも積極的に取り組み、現場のロールモデルとして活躍しています。

■ 家具手加工業の取り組み

2024 年 5 月、インドネシア・バリ島からの実習生 3 名が来日し、家具手加工業での実習を進めています。

受入先の住環境整備や親身な受け入れの効果もあり、現在も安定して実習に励んでいます。現場からは「まじめで器用」との評価をいただいております、今後も継続的な受け入れを検討されています。



■ 今後において

「育成就労制度」2027 年の施行に向けた準備期間に入っています。

当組合では、これまで小規模ながらも法令遵守のもと、実習生と受入先企業の双方が安心して制度を活用できる体制を整えてまいりました。2024 年には一般監理事業の許可も取得し、今後の制度変更にも柔軟に対応できる基盤が整いつつあります。

今後も「人材育成」と「地域への定着」の両立を目指し、引き続き支援に尽力してまいります。

協同組合 維新
外国人技能実習生事業部